



ほめて育て

校 長 井浦 博史

6月初旬に始まりました学校総合体育大会の市内予選会では、各会場で上尾中学校の生徒の躍動する姿が見られました。今、この瞬間にすべての力を注ぎ込もうとする姿は、どれも本当に輝いていました。試合後に仲間と勝利を喜び合う姿や、敗戦後に流した悔し涙は、この時期にしか得られない大切な一生の思い出となったはずです。この後、いくつかの部活動は県大会へ挑むこととなりますが、上尾市の代表として精一杯の力を発揮してくれることを大いに期待しています。

また、3年生は6月20日から2泊3日の旅程で奈良・京都への修学旅行に出かけ、本物の歴史や文化、伝統を肌で感じてきました。この経験も生徒にとって一生の宝物になったことでしょう。

上尾中学校の生徒は様々な経験や体験を通して、賢く、たくましく、そして優しく成長しております。本当にうれしいことです。

～ほめて育てる～

子どもたちが健やかに、そして賢く成長するためには、より良い教育環境や日々の温かい声掛けが大切であることは当然のことです。「子どもはほめて育てると伸びる」と言われますが、本当なののでしょうか。「どうほめるか」といった「ほめ方」によっては、その後の成長に大きな違いが出るという研究結果がありましたので、ご紹介します。

アメリカのコロンビア大学のミューラー教授らは、公立学校の10～12歳の生徒約400人を対象に「ほめ方」に関する実験を6回にわたり行いました。まず、全員に簡単な図形テストを行い、「全員に8割以上正解した」と伝えます。次に生徒を3グループに分けて、それぞれ異なる言葉をかけました。

- ・Aグループ：能力、結果をほめる「たくさん解けて頭がいいね」
- ・Bグループ：ほめない、何も伝えずに次のテストを受けさせる
- ・Cグループ：努力やプロセスをほめる「いい点だったのは一生懸命努力したからだね」

その後、2回目のテストを行う前に、「1回目より難しく解けないかもしれないけれど、挑戦すると力が付く問題」と「1回目と同じくらい簡単な問題」のどちらかを選ばせました。すると、結果は以下のようになりました。

グループ	2回目のテストの選択	子どもの心理傾向
Aグループ	約7割が「簡単な問題」を選択	失敗したらカッコ悪いと萎縮しやすい
Bグループ	5割以上が「難しい問題」を選択	通常の選択傾向
Cグループ	約9割が「難しい問題」を選択	もっと挑戦しようと向上心が高まる

この実験では、どの年代の生徒も同様の結果となったそうです。結果や能力、才能ばかりをほめられると、自尊心が高まる一方で、失敗を恐れて新しい挑戦を避けたり、意欲を失ったりして成績が低下する傾向が見られたそうです。努力やプロセスをほめられた生徒は、「次もがんばろう」という向上心や粘り強さが引き出されるという結果となりました。

では、私たちは子供たちに、どのような声をかければよいのでしょうか。ミューラーの実験結果からわかることは、ほめるなど声のかけ方を少し工夫することで、子どもたちの受け止め方や、その後の行動が大きく変化するということです。例えば、テストで良い結果を得られた場合は、「毎日コツコツ続けた成果が出せた」「ノートまとめ方を工夫したのが良かった」など、懸命に取り組んできた姿や一歩踏み出した努力、具体的に子どもが達成した内容を挙げることで、子供のさらなる努力を引き出し、難しいことにも挑戦しようとする向上心が育つということです。さて、今日は子どもたちにどんな言葉をかけましょうか。



職業インタビュー

6月17日（水）に1年生が「地域ではたらく人たちとの出会い」をテーマとした職業インタビューを実施いたしました。この活動は、地域で活躍する方々との交流を通して、生徒たちが自らの手で未来を築いていく意識を高め、社会で役立つ実践力を身につけることを目的としています。

学校総合体育大会

6月5～9日を中心日として、学校総合体育大会上尾市予選会が行われました。結果を紹介いたします。

陸上 男子	2年100m	第2位（県大）
	3年400m	第2位（県大）
	3年110mH	第2位（県大）
女子	3年 高跳び	第1位（県大）
野球	2回戦	敗退
サッカー	1回戦	敗退
バドミントン	1回戦	敗退
バスケ男子	第2位	
バスケ女子	第3位	
バレー男子	第1位	（県大）
バレー女子	第3位	
卓球男子	第2位	
	シングルの第3位	
	ダブルスの第3位	
卓球女子	第2位	
	シングルの第3位	
ソフトテニス男子		
	団体 2回戦敗退	個人戦 第2位（県大）
ソフトテニス女子		
	団体 2回戦敗退	
剣道男子	第3位	個人戦第2位（県大）
剣道女子	第3位	

【個人種目】

硬式テニス	男子ダブルス	第2位
水泳	男子200m背泳ぎ	（県大）
	女子400m個人メドレー	（県大）

7月の予定

完全下校時刻 17:30

日付	曜日	行事予定
1日	水	
2日	木	短縮日課 専門委員会
3日	金	
4日	土	
5日	日	
6日	月	短縮日課
7日	火	
8日	水	学校公開②～⑥ 3年進路説明会 2年上級学校講演会 1年職業シンポジウム
9日	木	
10日	金	生活アンケート
11日	土	
12日	日	
13日	月	短縮日課
14日	火	
15日	水	給食終了日 ④表彰集会 ⑤薬物乱用防止教育
16日	木	特別日課3時間 ①1学年集会、2学年集会 ②3学年集会 ③大掃除
17日	金	終業式 ふれあいデー
18日	土	
19日	日	
20日	月	海の日
21日	火	全校三者面談（21日～31日） 勉強会 21日～24日 10:00～11:30 13:30～15:00 ※図書館を開放し自習することができます。
22日	水	
23日	木	
24日	金	
25日	土	
26日	日	
27日	月	
28日	火	
29日	水	
30日	木	
31日	金	

*変更になる場合もありますので予めご承知おきください。

8・9月の主な行事予定

8月28日（金） 第1回南部校長会テスト

9月1日（火）始業式

9月2日（水）給食開始

9月8日（火）ふれあい講演会

9月29日（火）30日（水）1日（木）

新人戦中心日、3時間授業（給食なし）